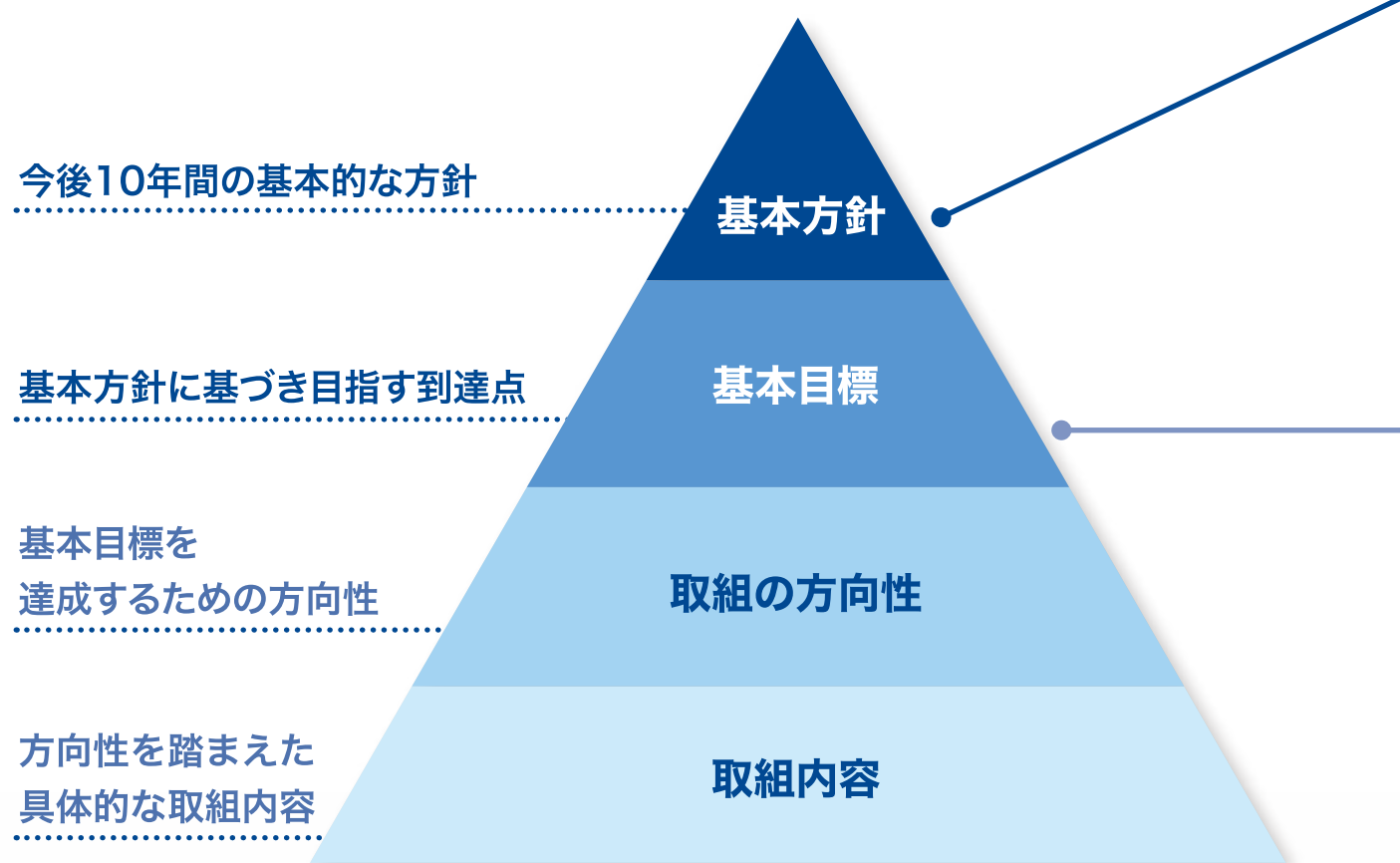


第4章 基本方針と基本目標

1 ビジョンの体系

時代とともに社会情勢が変化する中、将来にわたり良好な下水道サービスを提供し、安全で快適な市民生活や社会活動をささえていくため、札幌市の下水道事業の現状と課題を踏まえ、今後10年間の下水道事業の「基本方針」を定めます。

また、基本方針のもと、「基本目標」とこれを達成するための「取組の方向性」及び「取組内容」を定めます。



2 基本方針と基本目標

基本方針

札幌をささえる
下水道を次世代へ
つなぎます

老朽化した下水道施設の急激な増加、集中豪雨の増加や大規模な地震の発生、財政状況が悪化する見通しや組織の技術力が低下するおそれなど、大変厳しい状況に直面する中、市民の理解を得ながら持続可能な下水道事業を推進し、札幌をささえる下水道を次世代へつなぎます。

基本目標Ⅰ

安全で快適な
暮らしと良好な環境を
守ります

下水道の機能を維持し、災害に強い下水道を構築することで、安全で快適な暮らしを守るとともに、公共用水域の水質を保全し、下水道エネルギー・資源の有効利用をすることで、良好な環境を守ります。

基本目標Ⅱ

健全な経営を
持続します

財務体質を強化することや、下水道事業の運営体制を強化することで、健全な経営を持続します。

基本目標Ⅲ

幅広い世代への
理解を促進します

下水道科学館の活用や効果的な情報発信により下水道を見える化することで、幅広い世代への理解を促進します。